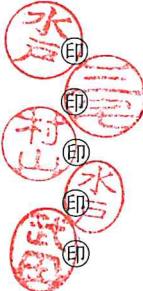


令和3年6月11日

## 議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 山崎 諭 様

代表者 水戸 保  
 記録者 三宅 和広  
 班 員 村山 俊雄  
 " 水戸 芳美  
 " 武田 正二



議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

## 記

1 日 時	令和3年5月19日(水) 午後7時～午後8時10分	
2 会 場	市立山口公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	7名(男性 7名、女性 0名)	
5 報 告 内 容	令和2年度の議会活動状況など	
6 意見・要望等	市 民	議 員
	(市民) 凍霜被害がひどい。市としての対応はどうなっているのか。	(議員) 霜が降りることが予想される前日に広報したが、大きな被害が出てしまった。農協で21日に被害状況の調査をすることになっているので、その結果を受けて検討することになる。
	(市民) 公民館建設の際の設計業者をプロポーザルコンペで決める予定はないか。 また、設計も含めてPFIを実施する予定はないか。他市では企業がジョイントを組んでやっている。財政的に楽になるのではないか。	(議員) PFIについては給食センター建設の時に話が出たが、実施には至らなかった。当初は経費が掛からないが、長年にわたり返済することになる。 所管課に確認する。

	(市民)  鳥獣被害がひどい。農家の高齢化が進み、被害にあうと農業をやめようかという人が出てくる。	(議員)  電気柵設置の推進のほかに、地域づくり協力隊が緩衝帯を作る活動をしているようである。こうした活動の結果を見て他地域への普及を考えてもいいのではないか。
	(市民)  東根市によつてけポポラのような施設山口地区に作れないか。果樹に魅力を感じてもらえ若い人が地元に残るようになるのではないか。	(議員)  よつてけポポラのような施設は売上を求めるもの。民間で作るものであり、本來的に市として作るものではない。
	(市民)  「山口まつり」の時に若者の婚活のコーナーを作るような活動が必要と思う。	(議員)  若者から「山口まつり」の時にボランティアをやっていただき出会いの場を作ったり、実行委員会を組織し市からの婚活支援の補助金を活用してイベントを企画してやるなどの取組みをぜひ行ってほしい。
	(市民)  本郷公民館は乱川が氾濫した際は避難所として使えない。移転するには建設費用が多額で住民の負担が大きく実現困難である。市として考えていただけないか。	(議員)  当該地域の乱川は危険区域ではない。また、昨年、浚渫をしている。 分館の改築については、補助制度があるので生涯学習課に相談してほしい。
	(市民)  天童のコロナワクチン接種はうまくいっているのか。65歳未満の接種が混乱しないか心配である。	(議員)  議員の所にも多くの苦情が寄せられている。市でも混乱している状況で、やり方を隨時改良しながら業務を進めている。 65歳未満の接種については混乱しないようなやり方を考え、市民に分かりやすく伝えるように所管のワクチン接種対策室に伝える。

	<p>(市民)</p> <p>議員定数・議員報酬について、県内他市の状況はどうなっているのか。</p>	<p>(議員)</p> <p>山形市が64万円、米沢市が42万円、鶴岡市が44万5千円、酒田市が45万円、新庄市が37万円、寒河江市が36万円、上山市が36万円、村山市が36万円、長井市が36万円、天童市が39万3千円、東根市が36万円、尾花沢市が35万円、南陽市が36万円となっている。</p> <p>議員定数の方は、山形市が33名、米沢市が24名、鶴岡市が32名だが今年の12月から28名、酒田市が28名だが今年の10月から25名、新庄市が18名、寒河江市が16名、上山市が15名、村山市が16名、長井市が16名、天童市が22名、東根市が18名、尾花沢市が14名、南陽市が17名となっている。</p>
	<p>(市民)</p> <p>議員定数・議員報酬については、議員のアンケートでは議員もおおむね定数の削減には賛成している。私も何人の削減が適正かは分からぬが、定数の削減には賛成である。その上で、報酬を上げる方向でよいと思う。</p>	
	<p>(市民)</p> <p>昨年、コロナの影響により営業が厳しい所などに補助金があったが、今年はどうなのか。</p>	<p>(議員)</p> <p>飲食業、観光業に補助金を出すことになっている。</p>

7 所 感	様々なご意見等をいただき有意義な会であった。限られた時間であったために仕方がないことであるが、議員定数・議員報酬についてもっと多くの方のご意見を聞きたかった。
-------	---